



震度7が2回の衝撃！

区の起震車「ねり丸号」が熊本地震体験プログラムを開始

体験
利用日

①毎週火曜・木曜 ②毎月第2日曜 ※時間はいずれも午後2時から

場 所

練馬区立防災学習センター(光が丘6-4-1)

区は、27日、起震車「ねり丸号」で「熊本地震」と同じ揺れを体験できるプログラムを開始した。

区立防災学習センター（光が丘6丁目）で、阪神・淡路大震災や東日本大震災をはじめ、今回追加した熊本地震など、17種類の揺れを体験することができる。

熊本地震と同様に、震度7の揺れを連続して2度体験することで、家具の転倒防止など、自助対策の取り組みのきっかけとしてもらうのがねらい。

「熊本地震」と同じ揺れを体験できる起震車は、23区では練馬区が初めてである。

担当者は「大きな被害をもたらした熊本地震を体験してもらい、過去の災害を教訓にし、自分の命は自分で守る行動のきっかけの一つとしてほしい」と話している。



▲起震車ねり丸号



▲起震車による地震体験の様子

【体験できる日時】

① 毎週火曜・木曜

② 毎月第2日曜

※時間は、いずれも午後2時から（直近体験日：1月31日(火)午後2時から）

【参考】防災学習センターについて（平成26年4月1日開設）

防災にかかる人材育成や普及啓発機能に特化した、練馬区では初の防災学習施設。区民の防災に対する意識の向上を図り、地域において活動する人材を育成する「ねりま防災カレッジ事業」の中心的な拠点として運営している。

起震車の体験乗車をはじめ、防災展示室では、パネルや防災用品などの展示物や体験コーナーがあり、地震などの災害から自分や家族の身を守る術を学ぶことができる。

開館時間：午前10時から午後6時まで

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝祭日の場合は翌平日）

【参考】起震車「ねり丸号」について

平成23年3月の東日本大震災をはじめ、今後発生が予測されている首都直下地震などの想定地震や、今回新たに追加した熊本地震など、17種類の地震の揺れを再現できる。

最大で大人4人(重量280キログラム)まで同時に体験できる。また、災害時には非常用発電車として、停電時の電力供給を行う機能が備わっている。

【問い合わせ】練馬区 防災学習センター 電話03-5997-6471